

## 国際文化ゼミナール (その2)

2単位 3年(後期)

桂 修治・教授 / 人間文化学科

**【授業目的】** このゼミナールでは、日本とヨーロッパの文化や社会について、その共通点や相違点、および関係についてともに考えます。そこでは、表面に現れた現象だけを単純に比較するのではなく、その現象の背景となっている社会のありさまを掘り下げて、構造的に理解することをめざします。

**【授業概要】** 日本と現代ヨーロッパの社会文化研究。テーマ領域としては学校教育、環境保護、スポーツ、音楽などが考えられますが、テーマはできる限り受講者諸君の希望に応じます。外国の文化を知る上で最も良い方法の一つは、直接、相手の国の人々と交流することでしょう。桂はドイツの学校や各種団体と交流を続けていますが、参加者からの希望があれば、学生諸君にも、種々のかたちでこのような交流に参加する機会を提供します。インターネットによる交流、さらにできれば現地での交流など(交流は英語を媒介語として行なうことができます)。

**【キーワード】** 卒業研究につながるゼミナール、比較文化的関心を深める

**【履修上の注意】** ヨーロッパへの関心、比較文化的な関心を持つ受講者を歓迎します。

**【到達目標】** ヨーロッパの社会や文化における種々の現象を、具体的かつ構造的に理解するアプローチを身につける。

**【授業計画】** 3年次では、いくつかのテーマに基づいて基本図書を講読し、ディスカッションを行います。4年次では、各自が選択したテーマについての研究を深めます。

**【成績評価】** ゼミナールへの積極的参加の度合いによって総合的に評価します。

**【再試験】** なし

**【教科書】** ゼミナールで選択するテーマに応じて指定します。

**【WEB 頁】** <http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/kokusai-b/>

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218639>

**【連絡先】**

⇒ 桂 (2308, 0886-656-7136, [katsura@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:katsura@ias.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 木曜3-4時限, 金曜5・6時限)